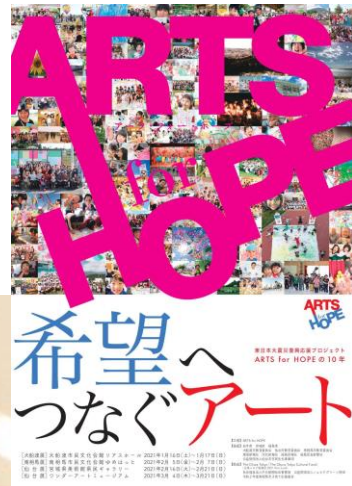


ARTS for HOPE 活動報告書

2021年1月16日-17日 岩手県大船渡市 リアスホール

『希望へつなぐアート』展

東日本大震災からまもなく10年。これまでの取り組みを振り返る展覧会を岩手・宮城・福島で開催します。新型コロナウイルス感染拡大の影響により、東京での開催は見送り、会期中のイベントは中止としましたが、大切な出会いを育んできた各県の拠点で、10年を振り返ります。



災害公営住宅の住民さん、仮設住宅の元自治会長さん、夏のイベントに参加してくれた親子、新聞やチラシを見た地域の皆さん、岩手のメンバー・サポートスタッフなどが会場に駆けつけ、10年の時を共に噛みしめました。



震災当時、避難所だったリアスホールが岩手の活動の出発地点でした。

希望へ つなぐ アート

東日本大震災復興応援プロジェクトARTS for HOPEの10年



連絡が途絶えてしまったご近所さんを探す方、震災当時の経験をポツリポツリと話し始める方、それぞれの思いを胸に展示に見入る姿がありました。



あれから10年。忘れることはできない。





広く来場を呼びかけられない状況ながらも、掲載紙を見た地元の方が数多く来場。2011年に避難所で出会い、その後を案じていた方との奇跡の再会もありました。



また参加したい。来てくれますか？





交流会が中止で残念。みんなに会いたい。



【主催】ARTS for HOPE

【後援】岩手県 宮城県 福島県 大船渡市教育委員会 仙台市教育委員会 南相馬市教育委員会
福島民友新聞社 公益財団法人仙台市市民文化事業団

東海新報社 河北新報社 福島民報社

【助成】The Okura Tokyo 「The Okura Tokyo Cultural Fund」 (企業メセナ協議会 2021 Arts Fund)
公益財団法人ノエビアグリーン財団 令和2年度南相馬市子育て応援基金

社会福祉法人中日新聞社会事業団